

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスみらいキッズ東陽町		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との意思疎通や情報共有	送迎のミスがないように必ず前の日に保護者に確認を行ったり、何かあったときは、ラインでその日のうちに共有している	帰りの送迎時にもう少し話しをして、保護者から児童の情報を聞けたら良いと考えている
2	同じ会社の他事業所との連携ができています	事業所が近いことから児童や保護者のことなどで連携がとれている	管理者同士だけではなく、指導員同士でも連携をとっていく
3	支援内容を細かく伝えている	写真を使ったりしてみらいキッズでの日々の様子を共有している	帰りの送迎のときに保護者ともっと細かく話しをして次回支援をどのようにしていくか話していければ良いと考えている

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携	支援学校や支援級や地域とのやりとりがあまりないことから何かできることを考えていきたい	支援学校、支援級の先生と日頃からの関わりを大切にし関係を深めながら連携できることを検討していく
2	スタッフ同士の連携	どのように動いてよいか、児童に接してよいか分からないスタッフが多い	声掛けをしたり、その時の状況でどう動いてよいかを周知していきたい
3	プログラムが偏っている	室内プログラムばかりになってしまっている	外でのプログラムも多くしてバランスよくプログラムを考えていきたい